

# 復習シート 第2学年 国語



埼玉県学力・学習状況調査

名前	
番号	
組	

1 次の――線部の漢字には読みがなをつけ、カタカナは漢字に直して書きましょう。

① 丈夫な体。

じょうぶ

② 洋服の汚れ

よふく

③ 辞書をかす。

だぐ

④ ケシキ

景色

各冊子共通1の復習（平成二十五年度 埼玉県国語教育研究会 中学校学力調査問題）

2 次の文の文節の数を答えましょう。

これはまさしく、地球が丸いからこそ起こつた現象です。

6

冊子番号1の2(1)、冊子番号2の2(平成二十五年度 埼玉県国語教育研究会 中学校学力調査問題)

3 文中の――線部の言葉を、敬語に直して□に書きましょう。

いたしました。

校長先生から、賞状をもらいました。

冊子番号1の3、冊子番号2の3冊子番号3の3（平成二十六年度 入間地区国語教育研究会 学力調査問題改）

4 次の一――の慣用句の□に入る漢字はどれですか。あと1～4の中から適切なものを一つ選び、その番号に丸をつけましょう。

明日から林間学校だと思うと□がおどる。

1 胸 2 腹 3 腰 4 腕

冊子番号1の7(4)、冊子番号2の7(6)、冊子番号3の6(5)（平成二十五年度 埼玉県学力調査問題）

上原さんは、埼玉県の特産品である「狭山茶」について深く知るために、茶葉研究所の石田さんにインタビューをしました。上原さんの【インタビューの一部】を読んで、あの問い合わせに答えなさい。

### 【インタビューの一部】

上原： 狹山茶について教えてください。よろしくお願ひします。

石田： はい、お願ひします。

上原： ア

石田： 鎌倉時代だといわれています。

上原： それから今まで、ずっと作り続けられているのですか。

石田： 戦乱の時代に一度は作られなくなつたけれど、江戸時代に復興し、それからずっと作り続けられています。幕末に横浜

が開港してからは、お茶は重要な輸出品にもなりました。

上原： 長い間作り続けられるということは、埼玉県は茶の生産に適しているということですか。

石田： お茶の木は、水はけがよく雨の多い土地を好みます。そして暖かい土地では生長が早いので、何度もお茶の葉をつみ、たくさん収穫することができます。狭山茶の産地、埼玉県南西部は、火山灰が降り積もってできた土地なので水はけがよく、雨も多いので、茶の栽培に良い条件なんですね。

上原： では、埼玉県はお茶の生産にぴったりな土地なんですね。

石田： はい。ただそこには、生産者の工夫や努力もあります。

（イ）ンタビューは続く

（3） 上原さんは、狭山茶についてインタビュー

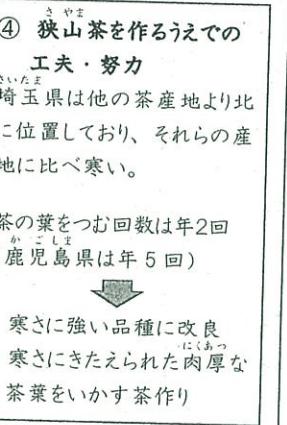
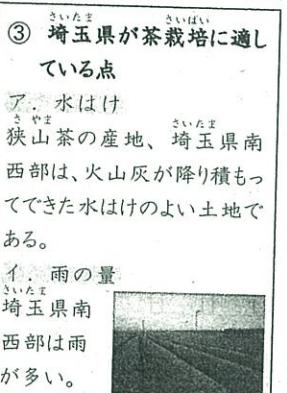
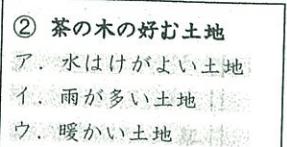
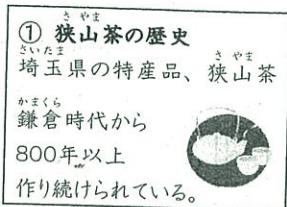
して分かったことをまとめた（カード）を作りました。この（カード）を使ってクラスで発表する時の（発表原稿）を書こうと思います。これをもとに【発表原稿の第四段落】を、次の条件1から条件3に従つて書きなさい。

条件1 六行以上、九行以内で書くこと。

条件2 「ただし、埼玉県は」に続くように、また、⑤段落に続くよう書くこと。

条件3 「寒い」、「茶の葉をつむ回数」の二つの言葉を、両方とも使って書くこと。

（カード）



### （発表原稿）

狭山茶について

（1） 埼玉県の特産品である狭山茶の起源は古く、鎌倉時代までさかのぼります。八百年以上もの長い間作り続けられているということは、埼玉県がお茶の生産に適した土地だということなのでしょうか。

（2） お茶の木は水はけがよい土地、雨が多い土地を好みます。また、暖かい土地では生長が早く、何度もお茶の葉をつむことができます。

（3） 狹山茶の産地である埼玉県南部は、水はけがよく、雨も多く降ります。その点ではお茶の栽培に適した土地だと言えるでしょう。

（4） ただし、埼玉県はこうして作られた狭山茶は、濃厚でコクのある味で人々に愛され、

（5） たとえば、埼玉県を代表する特産品になっています。

### 【第四段落】

（1） 上原さんの発言のアには、どのような言葉が入りますか。あとに続く石田さんの答えを参考にして、次の1～4の中から一つ選びなさい。

（1） 狹山茶はいつごろから作られているのですか。

（2） 狹山茶はいつごろ復興したのですか。

（3） 狹山茶はいつごろ輸出されるようになったのですか。

（4） 狹山茶はいつごろ作られなくなったのですか。

1 自分があらかじめ調べてきたこと、知っていることを先に話し、会話の流れをよくしている。

2 用意してきた話題を次々に提示して、短時間にできるだけたくさん質問ができるようにしている。

3 相手の答えを受けて、理解を示しながらさらに知りたいと思ったことを質問し、話を広げている。

4 ただ答えを聞くだけではなく、相手の話をくり返し、自分が聞いたことを確認しようとしている。